

健康・省エネ

シンポジウム in やまがた

教えてあげたい。あったかメリット!



寒い室内が高齢者や子供の健康に及ぼす影響が明らかになりつつあり、超高齢社会に対応した暖かい住環境の整備と暖房エネルギーの抑制を同時に推進することが求められています。この事実を県民に広く知っていただくことで、3世代が安心して暮らせる住環境の普及につなげ、“超高齢社会でも元気な山形”を目指していきます。

そしてこのシンポジウムを契機に、医療・福祉事業者と住宅供給事業者とが連携した活動が県内各地で広まることを期待しております。

お申込み
受付中
参加費
無料

2017年11月12日(日)

14:00～16:30(受付 13:30)

会場

鶴岡市総合保健福祉センター「にこふる」
3階大会議室
山形県鶴岡市泉町 5-30

内容

【第1部】講演
『データから見る家族の健康を守る方法』
【第2部】パネルディスカッション
『教えてあげたい。あったかメリット!』



岩前篤氏
プロフィール

1961年和歌山県生まれ。神戸大学大学院工学研究科を修了後、大手ハウスメーカーに入社し、住宅の断熱・気密・防露に関する研究開発に携わる。1995年、神戸大学にて博士号を授与。2003年春に同社を退社した後、近畿大学理工学部建築学科に助教授として就任。2009年に同教授、2011年に新設された建築学部学部長に就任し、現在に至る。

主催 一般社団法人 健康・省エネ住宅を推進する国民会議

後援 山形県 / 公益社団法人 日本医師会 / 公益社団法人 日本歯科医師会 / 公益社団法人 日本薬剤師会
公益社団法人 日本建築士会連合会 / 特定非営利活動法人 日本主婦連合会 / 日本生活協同組合連合会
やまがた健康・省エネ住宅推進協議会

国土交通省補助事業